

(別添7)

事業所名 かきぜグループホーム

2 目標達成計画

作成日: 平成27年8月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	日常生活において、ご利用者の潜在能力を十分に発揮できる環境を、個別性を尊重した上で整えていく必要がある。	ご利用者個々の持てる力を適切に評価した上で、日常生活の中で無理なく発揮できる場を整えていく。 ご利用者の自己有用感を高め、生きがいを持って生活出来るよう支援する。	・季節ごとの行事への参加を通じ、ご利用者の楽しみと活躍の場を創出していく。 ・地域行事への参加を通じ、ご利用者にも地域社会との交流の場を提供する。 ・ご利用者が日常的に気軽に参加できる各種活動を充実させる。	6ヶ月
2	2	認知症に関する専門的知識や介護技術は日々進歩しており、私達職員はそうした基礎知識をしっかり踏まえ、実践を通してその専門性を向上させ、ご利用者の満足度向上を図る必要がある。	認知症に関する最新の情報を常に獲得し、職員の能力向上を図る。 日々の認知症介護実践を通じ、より良い認知症ケアを目指す。	・毎月の学習会において、認知症に関する知識や技術の習得に努める。 ・日々の介護実践を通じ、反省を踏まえ科学的に分析し、ケアプランへ反映させる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。